

令和6年度中野区立学校における学校教育の指導目標

I 中野区の教育理念

「中野区教育ビジョン（第4次）」

一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む

- ◆子どもたちは自分の可能性を伸ばし、豊かな人間性・社会性や確かな学力、健康・体力などの「生きる力」を身に付けている
- ◆一人ひとりが学校や地域のつながりの中で自分らしく学んでいる

II 指導目標

1 生命を大切にし、人権を尊重する教育の充実

「中野区子どもの権利に関する条例」の理念の下、学校の教育活動全体を通して、一人ひとりの児童・生徒の権利を大切にする。また、自他の生命を尊重し、心身ともに健康に生活する態度を育てる。

- 発達の段階に応じて人権教育及び道徳教育を一層充実させ、多様性を認め合いながら共に生きていこうとする豊かな心の育成及び人間関係づくりに努める。
- 子どもたちの自己肯定感・自己有用感、自己実現、生きがいなど、協調的要素を含むウェルビーイングの向上を実現する。

2 生きる力を育む教育の推進

学校の教育活動全体を通して、家庭や地域と連携を図りながら、変化の激しい予測困難な社会において、よりよい社会の創り手となるために必要な知・徳・体の力をバランスよく育む。

- 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、一人ひとりの資質・能力が確実に育成できる教育を実現する。

III 基本方針と令和6年度の重点

◎ 子どもを主語とした学校教育

1 「知」、「徳」、「体」のバランスのとれた教育

- 確かな学力 ・一人ひとりの児童・生徒の主体的に学習に取り組む態度の育成
- 豊かな人間性 ・児童・生徒が自発的・自主的に自らを発達させていく過程の尊重
- 健康・体力 ・健康な体づくりの推進

2 自ら考え、学び、行動する人材を育成する教育

- 自分らしくチャレンジする ・将来の夢や目標をもつことができる教育の推進
・体験的な活動の機会の確保
- 地球的視野をもつ ・多文化共生の精神の涵養と協働する力の育成
・外国語によるコミュニケーション能力の向上

3 一人ひとりを大切にする教育

- ・多様性、公平・公正、包摂性のある教育の推進
- ・自分らしく学べる教育の推進 ・不登校児童・生徒への支援の推進
- ・中野区いじめ防止等対策推進条例に基づいたいじめへの対応

4 幼児期からの連続した教育

- ・15年間の学びの連続性の確保 ・カリキュラム連携研究の推進

5 家庭・地域・学校の連携による教育

- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ・保幼小中連携教育の推進

6 生涯にわたり自分らしく学べる教育

- ・学習習慣、生活習慣の確立
- ・児童・生徒が中学校卒業後にもスポーツを続けたいと思える教育の推進
- ・部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備